

## 平成21年第1回定例本会議最終日(3月10日)が

### 流会となった経過と臨時会の審議内容

3月10日に再開を予定していたとしておりました定例本会議最終日が流会となり、市民の皆様にご心配お掛けいたしましたことを、柏原市議会議員一同心からお詫び申し上げます。流会となりました経過は次のとおりです。

今定例会は、従来の定例会よりも短い2月18日から3月10日の21日間の会期で行われました。これは、市長の旧任期が3月10日までであり、また、理事者から、市長選挙の年は予算が骨格予算であり、市政運営方針も第2回定例会議において述べたいとされたからです。

議会は、2月18日に本会議を開会、3月2・3日の本会議で各会派の代表質疑、会派に属さない議員の質疑(主な質疑の内容は2・3面に掲載)を終え、上程された37議案のうち13議案は、3日の質疑終了後、採決を行い、原案どおり可決いたしました。(4面に掲載)

続く4・5・6日には総務文教・市民福祉・建設産業の各常任委員会を開会し、その他の24議案の審査を行い、各委員会において議論され、異議なく原案どおり可決し、10日の本会議の採決を残すのみとなっております。

しかし、5日の市民福祉委員会終了後、10日の最終日に、議員に関する3件の条例改正案を市長側から追加提案予定であるとの報告を受けました。議会は、先の議会運営委員会において、追加議案は市職員の退職金等に関係する各会計の補正予算案と監査委員・人権擁護委員の人事案件のみとの報告だけであったため、正に「寝耳に水」の状態でありました。

議員も柏原市の財政難が深刻な問題となっていることを十分理解しております。しかし、これらの議案は、地方公共団体の意思決定機関である議会の議員として、議員自らが決める問題であると考えます。執行機関の長とそれぞれ職務権限を分かち、相互牽制を通じて、地方公共団体の民主的かつ能率的な事務運営の確保、い

わゆる二元代表制の原理原則を念頭に協議を行い、9・10日には幹事長会議を開き、また、市長とも折衝を行いました。しかしながら、調整がつかないまま10日の本会議の再開を決め、そのために議会運営委員会を開会しましたが、会議規則に定められた会議時間の制限時間が過ぎ、結果として流会となりました。

しかし、このように行政全体の円滑な運営が妨げられ、混乱に陥り、行政が停滞することを避けるため、地方自治法において自主的な調整方法の一つとして、専決処分が設けられております。

専決処分とは、一定の場合に、議会の権限に属する事項を長が代わって行うことを認めた制度であり、今回廃案となりました24議案につきましては、3月11日に専決処分の手続きが行われましたので、市民の皆様には何らご迷惑をお掛けすることはありません。

また、本会議最終日に予定していた追加議案等は、19日に臨時会を開会し、廃案となった24議案を含む27件の報告案件を異議なく承認し、人事案件3議案をそれぞれ同意・適任とし、一般会計の補正予算案も原案どおり可決いたしました。

続いて、市長から提案された議会に関する3議案の審議を行い、まず、「柏原市議会議員定数条例の一部改正について」は質疑の後、賛成少数で否決いたしました。(平成18年3月に18名に削減する条例を可決)

次に、「柏原市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正について」、「議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正に

ついて」を、それぞれ上程し、質疑の後、議会運営委員会へ付託いたしました。

その議会運営委員会では、委員会開会前に、委員長に全委員から、当該2議案に対し、「地方自治と議会制度を守るため」との理由で修正案が提案され、委員会審査を行い、修正案を委員全員異議なく可決いたしました。

その後、臨時会を再開し、議会運営委員会の委員長報告の後、各々採決を行った結果、2議案とも修正案を賛成多数で可決いたしました。以上が第1回定例本会議最終日が流会となった経過及び臨時会の審議内容です。この修正案を可決したことにより、これまでに比べ毎年約150万円の予算の削減となります。

柏原市議会

### 3月議会の日程

2月18日(水)	定例本会議開会(議案説明)
3月2日(月)	定例本会議(議案質疑)
3日(火)	定例本会議(議案質疑、13議案原案可決)
4日(水)	総務文教委員会(付託議案審査原案可決)
5日(木)	市民福祉委員会(付託議案審査原案可決)
6日(金)	建設産業委員会(付託議案審査原案可決)
10日(火)	定例本会議流会(24議案廃案)
11日(水)	専決処分(27案件)
19日(木)	臨時会

専決処分報告(27案件承認)  
人事案件3件(同意・適任)  
一般会計補正予算案(原案可決)  
議会に関する3議案の審議

今定例会では3月2日・3日の両日に市長から提案された、条例の制定案や平成21年度の各会計の予算案などの議案質疑を5会派の各代表と会派に属さない議員2名が行いました。主な内容は次のとおりです。

### 幼・小・中一貫教育 推進事業について 自由民主党新政新会

問 幼・小・中一貫教育推進事業について問う。

答 教育委員会では、検討委員会を立ち上げ、「小1プロブレム」と呼ばれる幼小の校種間の段差を緩やかにすることも視野に入れて、11年間を通した系統的な教育活動の研究・検討を進めている。本年度は、特に幼稚園から小学校への円滑な接続を図る方策の一つとして、「遊びから学び」につながる幼稚園カリキュラムの編成を



堅上幼・小・中で行われた合同体育大会の様子

検討しており、本年度末には「プレスタデイ」として完成の予定である。

また、幼小の連携事業としては、すでに平成18年度より「わくわくスタート事業」を実施し、給食交流や体験入学、保護者向けの参観、説明会などを行い、就学前の幼児や保護者の不安解消や幼小のスムーズな接続を図ってきた。平成21年度も引き続き幼・小・中一貫教育の推進を図るとともにモデル校の立ち上げ準備をしていく。

要望 幼・小・中一貫教育推進事業は、これからの柏原の教育を引っ張っていく大切な事業であるので、平成22年度のモデル校での

### 介護保険料の 軽減について 日本共産党

問 保険料の所得段階を6段階から9段階にした理由と、保険料が軽減される人数について問う。

答 平成21年度からの、激変緩和措置の廃止による、保険料の急激な上昇を抑制するためであり、細分化により軽減される人数は4648人、30・5割である。

実施が必ず成功するよう研究していただくことを要望する。

### 子育て応援特別手当 もらえる？ 自由民主党新進

問 定額給付金の申請手続きが

困難な方への対応と、同時に給付される子育て応援特別手当の給付対象の設定理由、また一人あたり3万6000円とする根拠を問う。

答 まず、高齢者や障害者など定額給付金申請手続きが困難な世帯から申請書の返送がない場合は民生委員・児童委員と連携し対応する。次に、定額給付金と同時に給付される子育て応援特別手当の

要望 高すぎる介護保険料を引き下げてほしい。そのために、一般会計からの繰り入れや保険料段階を細分化する方法や介護認定者の障害者控除対象者認定制度の周知徹底が大切であることを何度も議会でも発言してきた。昨年の12月議会でも剰余金の全額繰り入れを

お願いした。基金に残す自治体もある中で、本市では全額の9700万円を繰り入れ、細分化もし、基本保険料がほぼ同額となった。

給付対象が、就学前3年間に属する児童（平成14年4月2日から平成17年4月1日までの生まれ）と

された理由は、3歳までは現在、児童手当が月額1万円支給されているが、3歳からは児童手当が半分になるからである。また、第2子以降の児童を対象とする理由はこの手当を多子世帯に対する手当としたためである。対象児童1人につき3万6000円という額については、3歳以上児の第2階層の保育所保育料が、国基準で6000円であることから、その半分の3000円の12か月分で3万6000円と設定された。

要望 速やかで確実な実施と、6か月の期限が過ぎ、市民が受け取れないということのないように広く啓発することを要望する。

全体では、4600人以上の方の保険料が下がった。

しかし、高齢者の方から見ればまだまだ、負担の重い介護保険料である。介護保険の保険料と利用料の減免自治体数は、保険料が389自治体で全体の21・3割、利用料は551自治体で33割と、年々増え、内容も充実してきている。これからも保険料の軽減や減免制度の充実をお願いしておく。

活発な議論を展開

**下水道受益者負担金の  
納期前納付報奨金について**  
市民・自民クラブ

**問** 公共下水道事業の受益者負担金制度の納期前納付報奨金について問う。

**答** 受益者負担金とは、公共下水道の整備を進めるうえで、多大な建設費用を要するため、都市計画法第75条に基づき、下水道整備によって利便を受ける土地の所有者や権利者の方々に下水道建設費の一部を負担していただくものと、初年度の第一期の納期限まで一括で全額を支払う方法がある。

一括で支払われる方は、納期前納付報奨金14割の適用を受け、差し引いて納付していただいている。

**問** 公共下水道事業受益者負担金制度については、理解をしているが、この制度ができて22年が経過している。当時の金融機関の平均金利から14割の報奨金を条例化されたが、現在の金融機関の平均金利から勘案すると符合しない。報奨金の見直しをする必要があるのではないか。

**答** 納期前納付報奨金が14割であるのは、府下では東大阪市と柏原市だけで、他市は約6割である。報奨金の14割については、時間をかけて検討させていただく。

**問** 各コミュニティ会館を地域の拠点施設として活用できないものか問う。

**答** 柏原市立コミュニティ会館は、地域住民の連帯意識を高め、健康で文化的な近隣社会の建設と発展に寄与することを目的に設置している施設である。現在、市内に6か所あり、平成18年度より、地域の町会、自治会、老人会、こども会などの住民団体が構成された各コミュニティ委員会が指定管理者となり、会館の管理運営を行っている。また、各種団体の会合やサークル活動、各種講座など、地域コ

**新しい地域の  
情報発信を！**  
公明党

ミュニティ醸成の場として多くの地域住民の皆様にご利用いただいている。地域コミュニティを活性化し、市民参加、市民協働のまちづくりをより一層推進していくため、各コミュニティ会館を地域の拠点施設と位置づけ、各コミュニティ委員会との連携を密にしながら、快適な施設環境の提供に努めるとともに、今後は、コミュニティ会館の相互ネットワークづくりを推進し、(仮称)コミセンまつりなどの自主事業を支援し、担い手の掘り起こしや地域社会の新たな創造を目指す。

**出迎えサービス付き  
病児保育の実施を**  
会派に属さない議員

**問** 乳幼児健康支援一時預かり事業の実施状況について問う。

**答** 平成19年度は年間628人、月約52人の利用があり、平成20年度も同程度の利用実績である。

**問** にしむら小児科で病児保育を実施されているが、柏原病院で小学生も対象にした看護師の出迎え付き病児保育は実施できないか。

**答** 柏原病院の車の利用も含め、実施の方向で考えたい。

**要望** 看護師による車での迎えなら安心なので、実施を要望する。

**玉手浄水場  
更新工事について**  
会派に属さない議員

**問** 玉手浄水場更新工事の進捗状況と、跡地利用について問う。

**答** 浄水場更新工事は、一部旧施設の解体工事を除き、21年3月末には完成し、供用開始する。

また、跡地利用については、地域の方々と相談の上、有効利用を考えていきたい。

**要望** 地域の方々と十分協議を行い、協力を得て、できれば子育て支援施設(ほっとステーション)などを考えていただくことを要望しておく。

**議会日誌**

平成21年(2009年)  
2月

- 4日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会
- 6日 大阪府市議会議長会理事会
- 大阪府後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
- 10日 幹事長会議
- 13日 農業委員会
- 16日 八尾市柏原市火葬場組合議会定例会
- 17日 議会運営委員会
- 中部市議会議長会総会
- 18日 定例会議(議案説明)
- 20日 大阪府後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 23日 東部大阪治水対策促進議会協議会常任委員会
- 25日 長瀬川沿岸下水道組合議会定例会
- 27日 幹事長会議
- 3月
- 2日 定例会議(議案質疑)
- 3日 大阪府市議会議長会理事会
- 3日 定例会議(議案質疑)
- 4日 市議会たより編集委員会
- 4日 総務文教委員会
- 5日 市民福祉委員会
- 6日 建設産業委員会
- 6日 幹事長会議
- 8日 幹事長会議
- 9日 幹事長会議
- 10日 幹事長会議
- 10日 議会運営委員会
- 12日 議会改革特別委員会
- 16日 幹事長会議
- 17日 議会運営委員会
- 19日 第1回臨時会
- 24日 土地開発公社役員会
- 24日 市民文化会館市民劇場委員会
- 26日 議会改革特別委員会
- 27日 大和川右岸水防事務組合議会
- 4月
- 2日 市議会たより編集委員会
- 9日 市議会たより編集委員会
- 9日 東部大阪治水対策促進議会協議会監事会
- 13日 農業委員会
- 21日 近畿市議会議長会定期総会
- 27日 議会改革特別委員会

# 議会で決めたこと

## 定例会

- ◇市道の路線認定について
- ◇公の施設（柏原市立堅下北コミュニティ会館）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市立柏原西コミュニティ会館）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市立玉手地域コミュニティ会館）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市立国分東コミュニティ会館）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市立堅上コミュニティ会館）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市立学習等供用施設）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市自転車駐車場）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市自動車駐車場）の指定管理者の指定について
- ◇公の施設（柏原市営庭球場）の指定管理者の指定について
- ◇平成20年度柏原市一般会計補正予算（第8号）
- ◇平成20年度柏原市国民健康保険事業特別会計（施設勘定堅上診療所）補正予算（第1号）
- ◇平成20年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）  
(以上、原案可決)

## 臨時会

- ◇専決処分報告（職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（柏原市庁舎建設基金条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（基金の繰替運用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）について
- ◇専決処分報告（柏原市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について）について
- ◇専決処分報告（柏原市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（柏原市介護保険条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（柏原市国民健康保険条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市一般会計補正予算：第9号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市一般会計補正予算：第10号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市公共下水道事業特別会計補正予算：第3号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算：第3号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市柏原駅西口地区市街地再開発事業特別会計補正予算：第1号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算：第2号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算：第3号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市水道事業会計補正予算：第1号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市水道事業会計補正予算：第2号）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市一般会計予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市国民健康保険事業特別会計（施設勘定堅上診療所）予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市公共下水道事業特別会計予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市老人保健医療事業特別会計予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市介護保険事業特別会計予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市市立柏原病院事業会計予算）について
- ◇専決処分報告（平成21年度柏原市水道事業会計予算）について（以上、承認）
- ◇監査委員（西上康雄氏）の選任につき同意を求めることについて（同意）
- ◇人権擁護委員（天野一二三氏）の推薦につき意見を求めることについて
- ◇人権擁護委員（田中佐奇子氏）の推薦につき意見を求めることについて  
(以上、適任)
- ◇平成20年度柏原市一般会計補正予算（第11号）  
(原案可決)
- ◇柏原市議会議員定数条例の一部改正について  
(原案否決)
- ◇柏原市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正について
- ◇議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について  
(以上、修正可決)

## 新議員を

### 紹介します



土井 眞次 議員

去る2月8日に投票が行われました。柏原市議会議員補欠選挙において、土井眞次議員が当選されました。土井議員の住所は玉手町25-62、電話番号は072-977-1320です。会派に属さない議員で、常任委員会は建設産業委員会に所属されました。

## 陳情等

○柏原東幼稚園複式学級反対・教員削減反対を求める要望

（以上の陳情は、総務文教委員会で理事者送付となりました）

○「最低賃金の引き上げを求める意見書」採択を求めたい

○「公契約における公正な賃金・労働条件の確保を求める意見書」採択を求めたい

○「パートタイム労働者等の均等待遇実現を求める意見書」採択を求めたい

○労働者派遣法の抜本的改正とパートや派遣労働者など非正規労働者の雇用を守る意見書採択のお願い

○気候保護法制定についての国への意見書採択のお願い

（以上の陳情は、議長預かりとなりました）

## 第2回定例会（予定）

月 日	会 議 名	内 容
5月28日(木)	本 会 議	市政運営方針演説、議案説明
6月11日(木)	本 会 議	市政運営方針に対する代表質問及び個人質疑・質問
12日(金)	本 会 議	
15日(月)	本 会 議	
16日(火)	本 会 議	
18日(木)	総務文教委員会	付 託 議 案 審 査
19日(金)	市民福祉委員会	
22日(月)	建設産業委員会	
26日(金)	本 会 議	各委員長報告、採決

※いずれの会議も午前10時からです。 ※日程は変更する場合があります。

## 編集後記

今議会は、市長の旧任期が満了となるため骨格予算での議案審議となりました。市政運営方針に対する質問については、6月議会で行いますので、次号に掲載させていただきます。

私たちが議員も、9月に任期満了を迎えます。残された任期中で編集委員一同、親しまれる読みやすい紙面づくりに努めてまいります。

編集委員

乾 一 〇 奥山 渉

山下亜穂子 橋本 満夫

中村 保治 藤森 洋一

（〇は委員長 〇は副委員長）